

教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

旧CAI学会

ニュース・レター No.109



第81回研究会募集のご案内

情報教育研究部会（部会長 / 山本恒）

情報教育研究部会を以下の要領で実施したいと思います。情報教育用システム、教材、実践の研究発表を募集します。ご参加をお願いします。

1. 開催日 2001年3月17日（土）
2. 会場 跡見学園女子大学 埼玉県新座市中野1丁目9番6号）
3. 申込先 摂南大学 経営情報学部 松永公廣
E-mail : ey4k-mtng@asahi-net.or.jp
郵便 : 〒572-8508 寝屋川市池田中町17番8号
4. 申し込み方法 下記の内容をお知らせ下さい。
 - (1) 発表題目
 - (2) 発表者すべてのお名前, 所属
 - (3) 発表代表者のお名前, 郵便の届く連絡先, 電子メールアドレス
5. 申込締め切り 2001年2月20日
6. 論文締め切り 2001年3月7日 本部事務局必着
7. 問い合わせ先 摂南大学 経営情報学部 松永公廣
E-mail : ey4k-mtng@asahi-net.or.jp
郵便 : 〒572-8508 寝屋川市池田中町17番8号

2001 年度全国大会は大阪大学産業科学研究所
7月23日から25日の3日間を予定

情報教育ミレニアム・セミナーのご案内

教育システム情報学会 主催

<開催主旨>

情報化社会といわれて既に30年近くなり、産業における情報化だけでなく、行政や文化・芸術さらに家庭生活の在り方に至るまで、広く情報技術が浸透し生活スタイルそのものが変化しようとしている。今や情報技術の進歩と世界的な社会変革で情報化と国際化が急速に現実味を帯び、日本政府によるIT（情報技術）革命の標榜で社会の情報化も国家的事業となった。このような社会の情報化を望ましい方向に進めるには、次世代の人材育成が重要であることはいうまでもない。今回の情報教育セミナー開催の目的は、こうした社会情勢における学校教育の重要性を鑑み、その望ましい姿を協議する場を設けることである。

学校における情報教育は、2003年を目途に総ての学校をインターネットで接続し教室からインターネットを使った教育が可能な状況になる。また、2005年にはミレニアムプロジェクトで総ての一般家庭を光ファイバーで接続することが計画されている。現時点における携帯電話の普及やインターネット加入者の増加は、こうした事情に対する利用者側からの需要の大きさを示している。2005年以後についても、多くの専門家が情報技術とその社会的影響について長い進歩を予測している。情報教育セミナーの企画は、このような21世紀を迎えるにあたり、将来の情報化社会の進歩を展望しながら、これから行なうべき情報教育について一堂に会して話し合う場となるであろう。

情報教育ミレニアム・セミナーでは、情報教育の現場で実践している先生方、情報教育を支える学習教材やソフトウェア/ハードウェアの研究開発に携わっている研究者の登壇を予定している。しかし、情報教育は、内容が広範にわたるだけでなく広く多面的であり、さまざまな立場の人が参集し協議することが重要である。したがって、情報教育に関わる分野の職務に就いている方々、この分野に興味を持っている方々に広く参加して頂けることを願って行なうものである。教育システム情報学会としては、情報教育に関係する方々にその将来について共に考える場となることを切に願ひ、多数の方々の参加を歓迎する次第である。

<プログラム>

主 催：教育システム情報学会

日 時：2001年3月30日（金） 9：30～17：30

場 所：愛知県芸術文化センター12階 アートスペースA

名古屋市東区東桜一丁目13番2号

052-971-5608 <http://www.aac.pref.aichi.jp>

9：30 JSiSE会長あいさつ 対馬勝英

9：40 JSiSE企画委員会委員長あいさつ 磯本征雄

9：50 情報教育特別委員会報告（公開）

分科会A：情報科教育法の内容と指導・評価法

コーディネータ 西野和典

B：インターネット協調学習と支援環境

コーディネータ 伊藤紘二

C : 情報教育のための研修内容と方法

コーディネータ 細井 正

D : 情報教育を支える社会的基盤

コーディネータ 磯本征雄

11 : 40 特別講演

「ベンチマーク，アメリカにみる企業と大学における e-ラーニング活用の一側面」

小松秀樹 (NTTラーニングシステムズ (株))

12 : 25 ~ 13 : 30 休憩

13 : 30 JSiSE 情報教育特別委員会委員長挨拶 岡本敏雄

13 : 40 基講講演 文部科学省 (依頼中)

14 : 40 休憩

15 : 00 パネル討論「情報科教育法の内容と評価のあり方」

司 会 岡本敏雄 (電通大)

パネリスト 正司和彦 (兵庫教育大)

中村直人 (千葉工大)

下村 勉 (三重大)

高橋和弘 (中京大)

西野和典 (大阪電通大)

17 : 00 閉会あいさつ (終了後 懇親会)

後 援 : 文部省, CEC, JAPET, 愛知県教育委員会, 岐阜県教育委員会, 三重県教育委員会, 名古屋市教育委員会

協 力 : NTT, 日立, 富士通, NEC, 内田洋行, IBM, ユニシス他 (予定)

セミナー問合せ先 : 磯本征雄 (名古屋市立大学)

Tel. 052-872-5790 E-mail : yisomoto@nsc.nagoya-cu.ac.jp

会費未納の方にご請求します。

会費の前納にご協力ください。

今回も会費未納の方のみに請求書と振込用紙を同封しましたので、ご納入のほどよろしくおねがい申し上げます。今年度(2000年4月~2001年3月)とそれ以前の会費請求です。学会の諸活動は会員みなさまからの会費で運営しております。近年、2年、3年とまとめて納入される方もいらっしゃいますが、学会は単年度予算で運営しています。1年単位の会費納入にご協力くださるよう重

ねてお願いいたします。

請求書発行時(約1~2週間前)の行き違いについてはご容赦ください。また、不明な点についてはまことにお手数ですが、事務局へメールで問い合わせくだされば幸いです。

E-mail : secretariat@jsise.org
同封の振込用紙をご利用ください。

国際会議の案内

ここで紹介されている国際会議は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介やインターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、下記までご連絡ください。また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますのでそちらのほうもお待ちしております。

本案内はWWW (<http://www.fu.is.saga-u.ac.jp/hayashi/jsise/conf.htm>) で見ることもできます。

ED-MEDIA 2001: World Conference on Educational Multimedia, Hypermedia & Telecommunications

開催日程：2001年6月25-30日

主催：AACE

開催地：Tampere, Finland

論文応募締切：2001年2月28日 (Brief Papers and Poster only)

URL: <http://www.aace.org/conf/default.htm>

e-mail: conf@aace.org

CATE 2001: IASTED International Conference Computers and Advanced Technology in Education

開催日程：2001年6月27-29日

主催：IASTED

開催地：Banff, Canada

論文応募締切：2001年3月1日

URL: <http://www.iasted.com/>

e-mail: calgary@iasted.com

ISHF2001: The International Symposium on Measurement, Analysis and Modeling of Human Functions

開催日程：2001年9月21-23日

主催：IMEKO/SICE/IEEE



開催地：Hokkaido University, Sapporo, Japan

論文応募締切：2001年2月15日

URL: <http://www.ito.dis.titech.ac.jp/ISHF2001/>

e-mail: ISHF2001@ito.dis.titech.ac.jp

WebNet2001: World Conference on the WWW and Internet

開催日程：2001年10月23-27日

主催：AACE

開催地：Holiday Inn International Drive Resort, Orlando, Florida, USA

論文応募締切：2001年3月15日

URL: <http://www.aace.org/conf/default.htm>

e-mail: conf@aace.org

以下前号にも掲載

QR-01: Fifteenth International Workshop on Qualitative Reasoning

開催日程：2001年5月17-19日

開催地：St. Mary 's University, San Antonio TX, USA

論文応募締切：2001年2月2日

URL: <http://www.vuse.vanderbilt.edu/qr-01>

e-mail: qr01@vuse.vanderbilt.edu

CogSci2001 : Twenty-third Annual Meeting of the Cognitive Science Society

開催日程：2001年8月1-4日

主催：Cognitive Science Society

開催地：University of Edinburgh, Scotland

論文応募締切：2001年2月7日

URL: <http://www.hcrc.ed.ac.uk/cogsci2001>

e-mail: cogsci@umich.edu

ICALT 2001: IEEE International Conference on Advanced Learning Technologies

開催日程：2001年8月6-8日

開催地：Madison, USA

論文応募締切：2001年2月16日



URL: <http://ltf.ieee.org/icalt2001/>
e-mail: klus@engr.wisc.edu, kinshuk@massey.ac.nz

論文応募締切：2001年3月20日
URL: <http://kis.maebashi-it.ac.jp/wi01>
e-mail: zhong@maebashi-it.ac.jp

Hypertext 2001: The Twelfth Conference on Hypertext and Hypermedia
開催日程：2001年8月14-18日
開催地：University of Aarhus, Aarhus, Denmark
論文応募締切：2001年1月15日
URL: <http://www.ht01.org/>
e-mail: kgronbak@daimi.a.dk

IAT2001: The Second Asia-Pacific Conference on Intelligent Agent Technology
開催日程：2001年10月23-26日
開催地：Maebashi TERRSA, Maebashi City, Japan
論文応募締切：2001年3月20日
URL: <http://kis.maebashi-it.ac.jp/iat01>
e-mail: zhong@maebashi-it.ac.jp

ICCS2001: The Third International Conference on Cognitive Science
開催日程：2001年8月27-31日
開催地：Beijing, China
論文応募締切：2001年3月30日
URL: <http://www.ICCS2001.com>
e-mail: iccs2001org@etang.com

ICDM2001: The 2001 IEEE International Conference on Data Mining
開催日程：2001年11月29-12月2日
主催：IEEE Computer Society
開催地：Silicon Valley, California, USA
論文応募締切：2001年6月15日
URL: <http://kais.mines.edu/xwu/icdm/icdm-01.html>
e-mail: xindong@computer.org

WI2001: The First Asia-Pacific Conference on Web Intelligence
開催日程：2001年10月23-26日
開催地：Maebashi TERRSA, Maebashi City, Japan

国際会議案内文責 松原行宏 (香川大学)
E-mail: matsubar@eng.kagawa-u.ac.jp



2000年11月11日～2001年1月10日

新入会員 (敬称略)

- JSiSE-A0001759 藤井 諭 松江工業高等専門学校
正会員
- JSiSE-A0001760 細川晋太郎 準会員
- JSiSE-A0001761 浅海賢一 九州工業大学 正会員
- JSiSE-A0001762 森田裕介 鳴門教育大学 正会員
- JSiSE-A0001763 長尾和彦 弓前商船高等専門学校
準会員
- JSiSE-A0001764 佐々井祐二 大島商船高等専門学校
正会員

**2001年秋号掲載
特集論文募集
(原著論文特集)**

締切りは
2001年4月2日

テーマは、

**知識コミュニケーションの方法論と支援技術
Methodology and Technology for Knowledge Communication**

はじめに：

インターネットやIT技術に代表される情報通信技術の急速な発展は、これまでのコミュニケーションのあり方をさらに充実したものにすることでなく、新しいコミュニケーションの創出を予感させます。学習・教育支援においても、こうした現状を踏まえて、コンピュータやネットワークを介した学習者同士あるいは学習者とコンピュータ間での知識のコミュニケーションを高度化する方法論や支援技術を検討し、学習教育のための新たなコミュニケーションを探求していく必要があります。そこで、教育システム情報学会では、このような問題意識を共有し、また新しいコミュニケーションを実現するシステムの開発を推進していくことを目的として、本論文特集を企画しました。ぜひ、アイデア溢れるオリジナルな研究論文をご投稿ください。

対象分野：

主な対象分野は次のとおりですが、これ以外の分野からでも知的コミュニケーションに関する論文を募集いたします。

・協調学習 / グループ学習、・CSCL、・ Learning Community、・遠隔教育/学習、・生涯教育、・HCI (ヒューマンコンピュータインタラクション)、・認知学習過程、・人工知能 / 知識処理、・教授戦略 / 対話戦略、・学習者モデル、・知的 CAI/ITS、・訓練システム、・シミュレーション、・エージェント、・ILE (対話的学習環境)、・モチベーション、・ナビゲーション、・マルチメディア / ハイパーメディア、・インターネット、・WWW、・オーサリ

ングシステム、・VR (バーチャルリアリティ)

論文種別：

今回募集する論文の種別は、「原著論文」のみです。ただし、査読の結果、異なる種別での採録となることもあります。なお投稿の際、原稿の1ページ目に、「知識コミュニケーションの方法論と支援技術」と、必ず朱記してください。

制限枚数：

「学会誌原稿執筆要領」に記されている制限枚数のとおりとします。

投稿締切：

2001年4月2日 (前号では4月12日になっていましたが、4月2日です。お間違いのないようにおねがいします)

投稿の手続き：

封筒の表に必ず「特集論文原稿在中」と朱書きで記してください。その他の投稿の手続きについては、「学会誌原稿執筆要領」に記されているとおりとします。

問い合わせ・原稿送付先：

〒567-0047大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1
大阪大学産業科学研究所知能アーキテクチャ分野内
教育システム情報学会特集論文担当 (柏原・稲葉) Tel: 06-6879-8426 Fax: 06-6879-8428
URL : <http://www.jsise.org/>
(送付先が変更になっています。ご注意ください)